

環境大学

令和6年度前期

受講者
募集!

2023年7月国連のグテーレス事務総長は、「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と語りました。脱炭素化への転換と気候変動への適応は、今すぐ実施しなければさらに酷いことになる予想されますが、早急の実施すれば気候変動の影響が抑えられるだけでなく、SDGsの課題を解決することもできるはずです。

そこで、前期の環境大学では“地域”に焦点をあて、専門家等から講義を受け地域資源活用の最前線を見学し、ローカルSDGsを学び考えます。



回	テーマ・講師	概要	日時
第1回 講義	「宇都宮市（栃木県）の 気象特性と変化」 宇都宮地方気象台 職員	2023年は、宇都宮市も最も暑い夏となったのか、今後の予測や地域の特色など、科学的根拠をもとに学ぶ。	令和6年5月18日(土) 10:00~12:00
第2回 見学	ローカルSDGs ～地域資源活用事例を見る～ (見学場所) 栃木県林業センター・大谷地区	森林の重要性、林業の現状や、地域課題解決にSDGsを取り入れている事例を現地で学ぶ。	令和6年6月5日(水) 9:00~16:00(予定)
第3回 講義	「身近な緑と緑地の効果」 宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授 高橋 俊守 氏	街路樹、社寺等の緑地について、宇都宮市の特殊性や、自然の力を活かした脱炭素化について学ぶ。	令和6年7月13日(土) 10:00~12:00
第4回 講義	「気候変動適応策と防災」 栃木県気候変動適応センター 職員	近年災害を引き起こしている気候変動について、その原因や対策、被害軽減のためにできる防災を学ぶ。	令和6年8月24日(土) 10:00~12:00

※実施場所：「講義」クリーンパーク茂原 管理棟2F 大会議室（宇都宮市茂原町 777 番地 1）
「見学」市有バスによる見学 環境学習センター発着

【募集要項】

- 募集：一般の方（中学生以上ならどなたでも）
- 参加費：無料
- 募集期間：令和6年4月3日（水）～4月24日（水）まで
- 募集定員：「講義」各回70名 第2回「見学」のみ35名 申込み多数の場合は抽選
- 申込方法：環境大学申込フォームからお申し込みください。



予告

環境大学後期は、リニューアルし「気候市民会議」をモデルに、テーマに合わせて市民の関心と行動を変えるための取組やアイデアを議論、提案する「うつのみやエコサミット」を開催します。

令和6年度のテーマは、「移動をエコで快適に～スマートムーブ～」で、10月頃募集開始の予定です。

11/9 (土)	12/7 (土)	1/11 (土)	2/15 (土)
最新情報提供	討議テーマ：車	討議テーマ：公共交通	討議テーマ：移動